

令和2年度第1回中部森林管理局保護林管理委員会 議事概要の公表について

保護林管理委員会は、森林・林業や自然環境に関する専門家、関係地方公共団体等で構成され、中部森林管理局管内における保護林の設定、変更、廃止、管理及びモニタリング等に関する事項並びに保護林に関連する生物多様性の保全について検討を行っています。

「令和2年度第1回中部森林管理局保護林管理委員会」を以下のとおり、書面による開催としましたので、その議事概要等を公表します。

1 意見聴取期間 令和3年1月27日（水）～2月12日（金）

2 議事概要 別紙のとおり

3 検討内容

- (1) 令和2年度 保護林モニタリング調査結果の概要について
- (2) 令和2年度 緑の回廊モニタリング調査結果の概要について
- (3) 令和3年度 保護林・緑の回廊モニタリング調査計画等について
- (4) その他（報告事項外）

－お問合せ先－

林野庁 中部森林管理局 計画保全部計画課

担当者： 杉崎、熊崎

電話： 050-3160-6537



令和2年度 第1回中部森林管理局保護林管理委員会 議事概要

| | |
|------|---|
| 開催方法 | 書面による質問・意見等 |
| 出席委員 | 植木 達人 (信州大学農学部 教授) 委員長 生方 正俊 (国立研究開発法人 森林研究・整備機構森林総合研究所 材木育種センター 遺伝資源部 部長) 奥 敬一 (富山大学芸術文化学部 准教授) 小宮山 義光 (日本野鳥の会長野支部 幹事) 西條 好迪 (自然学総合研究所 理事長) 鈴木 正嗣 (岐阜大学応用生物科学部 共同獣医学科 教授) 竹中 千里 (名古屋大学大学院 生命農学研究科 教授) 柳 真子 (専門学校職藝学院 准教授) 由井 正隆 (長野県木材共同組合連合会 理事) (五十音順) |
| 議 題 | 1 令和2年度 保護林モニタリング調査結果の概要について 2 令和2年度 緑の回廊モニタリング調査結果の概要について 3 令和3年度 保護林・緑の回廊モニタリング調査計画等について 4 その他 (報告事項外) |
| 概 要 | <p>○ 委員からの主な意見</p> <p>1. <u>令和2年度 保護林モニタリング調査結果の概要について</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・概ね保護すべき樹木や個体群が保護されているようである。しかしながら、^{しずも}賤母生物群集保護林や、恵那山生物群集保護林のように、ニホンジカによる食害が顕在化していることは、問題である。他の保護林も少しずつ兆候が見えていることから、今後の対策について議論すべきと思う。 ・ニホンジカによる植生への影響は急速に進む。関係機関と連携のうえ、計画的な調査を進めて頂けるよう要望する。 ・要注意と判定された保護林が^{しずも}賤母を含め4件あるが、これらの今後のモニタリングについてはどのような方針を持っているか。 ・タテヤマスギの大径木がクマによる剥皮被害を受けていると思われる。これについてどのような対策をすべきか、検討課題である。 ・ハイマツの部分枯れについては、被害域の拡大等により、生態系に影響を及ぼす可能性がある場合は、何らかの対処を検討することが求められる。 ・御岳生物群集保護林においては、これまでのカテゴリ毎の調査区を考慮しつつ、設定目的に資する調査地点の設定がなされることを期待する。御嶽山噴火後の植生遷移を知る上でも貴重な資料になると思われる。 <p>2. <u>令和2年度 緑の回廊モニタリング調査結果の概要について</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・各調査プロットにおいて、多様な哺乳類や鳥類が継続的に確認されていることから、設定の目的を発揮していると考えられる。但し、逆作用として緑の回廊が獣害を助長していることはないか。あまりに獣害被害が拡大している最中、緑の回廊と獣害の因果関係が心配される。万が一緑の回廊がシカの活動を助長しているようならば、シカのくくり罠等による捕獲を考える必要はないか。 ・調査報告された種の中で、外来種のハクビシン、鳥類ではソウシチョウの生息域拡大による在来種への影響が懸念される。 <p>3. <u>令和3年度 保護林・緑の回廊モニタリング調査計画等について</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務局案を承認する、計画的に進めて頂きたい。 <p>4. <u>その他 (報告事項)</u></p> <p>[過去に行われた保護林内における行為(試験研究)の経過等の報告について]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護林内で保護されている貴重な遺伝資源が、様々な科学研究に活用されていることは大変意義深いものと思われる。 <p style="text-align: right;">以上</p> |